◆　平成２７年度　笹神中学校グランドデザイン　◆

新潟県教育の重点事項

「地域とともに歩む
特色ある学校づくり」

1 学力向上の取組の充実

2 豊かな心を育む道徳教育の推進

3 「いじめ見逃しゼロスクール」の推進

4 体力向上の取組の充実

5 特別支援教育の充実

＜　教育目標　＞

清く たくましく 進んで向上をめざす生徒

＜学校課題＞
(1) 「学力の向上」　(2) 「よりよい集団づくり」

【学校運営の重点】
(1)　学習指導の充実
(2)　学級経営・学年経営の充実
(3)　心の教育の充実
(4)　健康な心身の育成
(5)　特別支援教育の充実
(6)　地域・保護者と連携した教育活動の展開

◎実践の方針◎　　「協働」　と　「参画」

阿賀野市の教育

～子どもの未来を拓く学校教育～

＊自立：基礎・基本を身に付け、自ら問題解決に取り組む
＊共生：互いのよさに気付き、支え合い、学び合う
＊信頼：学校を開き、保護者・地域と連携して教育課題を解決する

目標	【　学力の向上　】	【　豊かな心の育成　】	【望ましい生活習慣の育成と体力の向上】
目標とする生徒の姿	授業に意欲的に取り組み、家庭学習をしっかり行うことで、確かな学力が身に付いている生徒 ◆「授業が楽しい・意欲的に取り組んでいる」と評価する生徒が 80%以上で A 評価。 ◆Web 診断問題の結果が県平均を上回っている割合が 80%以上で A 評価。 ◆「家庭学習を学年×１時間している」と評価する生徒が 80%以上で A 評価。	よりよい集団を築きあげようと、主体的に活動する生徒 ◆「お互いの良さを認め合い、誰とでも前向きに協力し、集団活動ができる」と評価する生徒が 80%以上で A 評価 ◆「身の回りに、いじめや暴力はない」と評価する生徒が 80%以上で A 評価	望ましい生活習慣を身に付け、体力を高める必要性を理解し、体を動かすことを楽しいと感じる生徒 ◆「パワーアップキャンペーンを通して、生活習慣の向上を心がけた」と評価する生徒が 80%以上で A 評価。 ◆「体育の授業を通して、体力を高めることが大切だとわかった。」と評価する生徒が 80%以上で A 評価。
教育活動	◆「学び合い活動に意欲的に取り組んでいる。」と評価する生徒が80%以上でA評価 ◆「授業が分かりやすい」と評価する生徒が80%以上でA評価 ◆「終学活に家庭学習の取りかかりを行うことで、計画的に家庭学習できた。」と評価する生徒が80%以上でA評価。	◆「よりよい集団を築くため基本的な生活習慣(「挨拶」「返事」など）が身に付いている。」と評価する生徒が 80%以上で A 評価 ◆「学級・生徒会活動（いじめ見逃しゼロスクール活動など)」に進んで取り組んでいる。」と評価する生徒が 80%以上で A 評価	◆パワーアップキャンペーンの下記の項目の合計ポイント各学年５６ポイント以上で A 評価 ①起床時間②朝食を食べる③昼の歯磨き④夜の歯磨き ⑤就寝時間⑥体の調子⑦心の調子⑧メディア視聴時間 ⑨メディアコントロール（１人１取組） ⑩運動（１人１取組）　　＜７０ポイント満点＞ ◆「学校生活（チャレンジキャンプ・体育祭・部活動）を通して体力の向上に努めた。」と評価する生徒が 80%以上で A 評価
運営活動	◆「学び合い活動を取り入れた授業を行っている」と評価する教員が 80%以上で A 評価。 ◆「Web 診断問題など各種検査に対して、全校体制で取り組んでいる。」と評価する教員が80%以上でA評価。 ◆「家庭学習の習慣化に向けて、生徒を支援している。」と評価する教員が 80%以上で A 評価。 ◆教科部会や職員研修を行い、生徒に確かな学力を保証する取組を検討する。	◆「Q―U 検査の結果を活用したり、道徳の授業の充実を図ったりすることで、よりよい集団づくりに努めた。」と評価する教員が 80%以上で A 評価。 ◆「学校行事・学年・学級経営などにおいて、生徒が主体となるように企画・運営した。」と評価する教員が 80%以上で A 評価。 ◆週１回生徒指導部会を行い、生徒理解や生徒指導上の問題を検討する。	◆「各学年に応じた健康への取組（１年生歯肉炎予防教室２年生性に関する学習会など）やパワーアップキャンペーンの結果を受けて、生徒の生活習慣の向上に努めた。」と評価する教員が 80%以上で A 評価 ◆「新体力テストなどの結果より、生徒の体力実態を把握し、体力の向上に努めた」と評価する教員が 80%以上で A 評価。

学校・地域・家庭の協働と参画

PDCA(plan・do・check・action)サイクルの確実な実施　⇒　学校評価の公開　⇒　教育活動の改善

☆家庭の教育力☆
○ＰＴＡ活動
（空き缶・空びん回収、除草作業）
○チャレンジキャンプ、体育祭などの行事への支援
○部活動への支援
○家庭学習の習慣化

☆地域の教育力☆
○チャレンジキャンプへの支援
（消防、山の会）
○学校ボランティア
（生徒玄関のガーデニング・芸術鑑賞作品の展示等）
○学校関係者評価
○学校保健委員会

☆小中連携☆
○小中連携強調週間（7/31(木)～８/8(金)）
（部活動体験、小中連携ふれあい活動）
○学習習慣向上期間（6/1(月)～6/15(日)）
○小中連携研修会（８／２０（水））
○三校全体会・実務者会議
○中学校区訪問研修